



川西 明德 議員

質問

厳しい経済、町民に希望を

町長

物価高騰の負担軽減を図る

質問 寒さが厳しくなる年末に向け、物価高騰から町民の暮らしと生業を守る町の対策を求めます。

町長 住民税非課税世帯へ1世帯当たり7万円の給付を速やかに実施する。

中小企業を圧迫している燃料、電気代の高騰は、国の価格激変緩和対策で12月まで段階的に延長する内容が盛り込まれている。

医療、社会福祉施設等の暖房費の助成金は県の助成制度の状況を見ながら検討する。

肥料高騰対策は価格高騰分を国が70%、県が15%支援し、町は15%を給付している。

飼料価格高騰対策は、県の助成対象とならない畜産農家に対し、地方創生臨時交付金で支援をしている。



価格が高騰した飼料

奥出雲交通(株)の今後

質問 奥出雲交通も慢性的な運転手不足で苛酷な業務を強いられている中、いよいよ奥出雲町の小学校統合が間近になった。

通学などに様々な心配がある。

町長 通学手段の確保などの検討を進めている。

環境を改善するため、働き方改革の検討に併せ、処遇改善や人員の確保をしていく。国に全国町村会を通じて要望をしていく。

公的保育制度の検討を

質問 出生率の低下で保育所利用者減少に直面している中、崩れた公的保育制度をこれからの時代にふさわしい形に創造する検討を求めます。

町長 福祉会と協議・検討したい。



バスに乗る小学生(イメージ)